

会員さん からの お便り



このコーナーに寄せられたお便りの他、入会申込書、「会員の声」はがき、支部会報から選び掲載しています。

ぼ～れぼ～れ9月号
「私の人生も大切にしたい」を読んで

私も疲れ果てています

新潟県・Aさん 女

岡山県のCさんのお便りを読んで、私と同じ気持ちだと思いました。

私の場合は血管性認知症の父親を介護中なのですが、自分の人生も大切に楽しく生きていきたいのに、母親や兄弟、病院の先生に話しても解決しないし、父親の事で私も疲れ果てています。

心地よい居場所

兵庫県・Bさん 60歳代 女

「ぼ～れぼ～れ」を読むのみの会員です。支部のつどいで教えていただいた若年性認知症のデイサービスに、夫婦で毎週木曜日に通っています。今のところ休まず通うことができ、60回になりました。

朝の自己紹介に始まり、ストレッチ、ラジオ体操。天気の良い日は近くの公園に出かけ、花見、ボール投げ、テニス等をしています。午後は、はり絵で大型紙芝居作りや発表する練習をした後、茶話会をしてその日の感想等を語り合います。

また、付き添いの家族は今のところ女性ばかりなので、女子会として楽しみ、情報交換をしています。

夫にとっては、心地よい居場所で、紙芝居で保育園児と交流することを楽しみにしています。私にとっても、心の拠りどころです。

老老介護は難しい…

高知県・Cさん 80歳代 女

政府は「老老介護」と声高に言っていますが、介護者も80歳を過ぎれば、病院通いが必要となり介護は難しくなります。このところ痛切に思います。最近、夫は暴力が出ることもあり、この先どんなことになるのかと心配になります。

デイサービスに初めて行きました。若い人が男女とも働いていて、老人に優しくしてくれるので嬉しくなりました。お泊まりもできるようになれば、できなかった掃除や片付けをしたいと思っております。主人にすれば、足りない介護であっても、私の楽しみは何一つできず、洋服1枚デパートに見に行けませんでした。これからは予定を立てて、やっていきたいと思っています。頼りになる国、そして、支援をしてくださる皆様のお蔭と感謝しています。また、紙パンツもかかせなくなりました。2～3割以上の補助をお願いしたいものです。

息子や娘がいても、遠方で働いては当てにはできません。子どもには親を介護するという気持ちはありません。なんという社会になってしまったのでしょうか。

子どもとの時間を削っての介護

香川県・Dさん 40歳代 女

子どもが生まれた頃に母（当時60歳）の認知症がわかり、同時に始まった介護と育児。あつと言う間の6年間でした。去年はレビー小体型認知症の症状である幻視、幻覚、妄想に疲れ、精神的に辛い日々でしたが、現在は



北海道・東北本人交流会inみやぎ(宮城県支部) ～「第1回 杜の都のつどい」～

本人登場 No.125

私らしく
仲間と
ともに

9月5日(土)・6日(日)の一泊二日の日程で、仙台市内のエスポールみやぎ(宮城県青年会館)にて開催されました。ご本人7名、ご家族7名、世話人や支援者等を合わせて合計54名。福島・青森・宮城・広島県からの参加がありました。地域包括の職員や行政職員、医療専門職も参加し、様々な立場の人が会する賑やかな交流会となりました。(サポーターとして参加した泉早苗編集委員の報告です)



参加者揃っての記念写真

●交流会1日目

JR仙台駅で「本人交流会『杜の都のつどい』」のプラカードを持った世話人が出迎え、バスに乗り込み会場まで移動。自己紹介のあと、マイクロバスで移動し仙台名物笹かまぼこの工場と七夕館、青葉城址等の市内見学へ。夜の懇親会では「阿部一座」が来てくださり、歌あり踊りありの楽しい時間を過ごしました。

●交流会2日目

午前中は、本人グループと家族グループに分かれて話し合いをしました。世話人やボランティア、県内の行政や病院関



本人の話し合い

係者は、輪の周りで静かに見守りました。話し合い後、本人の思い、家族の思いを発表。お互いに笑いの中に理解が深められました。

昼食後は歌のレッスンをして、皆で「紅葉・荒城の月・世界はひとつ」等を大合唱。「杜の都合唱団」とネーミングしました。「翼合唱団」の発表もあり、心躍る時間を過ごしました。

本人さんの声

1 これからやってみたいこと

仕事をしたい、週3回でも半日でもいい。何でもいから身体を動かしたい、好きな魚釣りや競馬をしたい、皆がやりたいことを一緒にしたい、新しいことにも挑戦したい。

2 手伝ってほしいこと(今、欲しい支援)

認知症でも仕事を続けられるようにしてほしい、一緒に仕事をしてくれるパートナーが欲しい。治る薬を早くつくってほしい、診断されてから介護保険を利用するまでの支援制度、が欲しい。

3 家族へ伝えたいこと

感謝している、普段から優しくしてもらっているのでありがたいと伝えたい、失敗しても怒らないでほしい。



杜の都合唱団

●最後に(宮城県支部から)

本人と家族から本音が出て、お互いの中に響いたように感じました。自分たちのことを支えてくれる医師、行政の方の参加があったことも大きな力になりました。自分たちの力を呼び起こす、この機会を毎年続けていきたいと思えます。



本人交流の場

(詳細は各支部まで)

宮城●11月5日(土) 午前10:00～午後4:00
／翼のつどい→泉区南光台市民センター
11月19日(土) 午前10:00～午後4:00／翼のつどい→泉区南光台市民センター
山形●11月10日(火) 午後1:30～3:30／若年性認知症のひとと家族のつどい→さくらんぼカフェ(県小白川庁舎)
●11月21日(土) 午後1:00～3:00／置賜・本人のつどい→すこやかセンター
埼玉●11月25日(水) 午前11:00～午後1:00
／若年のつどい・大宮→大砂土ふれあいの里

神奈川●11月15日(日) 午前11:00～午後3:00／若年性認知症の本人・家族のつどい→ほっとぽと
富山●11月7日(土) 午後1:30～3:30／てるてるぼうずの会→サンフォルテ
岐阜●11月15日(日) 午前11:00～午後3:30
／各務原市のつどい→ニッケかかみ野苑
●11月22日(日) 午前11:00～午後2:00／岐阜市のつどい→アルト介護センター長良
静岡●11月10日(火) 午前10:00～午後1:00
／若年性のつどい→富士市フィナンセ西館
三重●11月15日(日) 午後1:30～3:30／若年性認知症のひとと家族のつどい→四日市総合会館
滋賀●11月11日(水) 午前10:00～午後2:00

／ピアカウンセリング→成人病センター職員会館
京都●11月15日(日) 午後1:30～3:30／若年のつどい→京都社会福祉会館
広島●11月7日(土) 午前11:00～午後3:30
／陽溜まりの会東部→福山すこやかセンター
●11月14日(土) 午前11:00～午後3:30／陽溜まりの会広島→中区地域福祉センター
長崎●11月10日(火) 午後1:30～3:30／佐世保市若年認知症のひとと家族の会→させぼ市民活動交流プラザ
●11月21日(土) 午後1:30～3:30／諫早市若年認知症のひとと家族の会→諫早市市民センター